

農業入門講座で農産物活用(ソバ打ち)を開催しました

開催日 11月1日

場所 木曾町新開

内容

木曾農業農村支援センターで開催している農業入門講座では、これまでに野菜や雑穀類などの栽培に関する基本的な作業を、毎月1～2回ペースで学んできました。第11回目の今回は、収穫の秋を迎え、この木曾地域の重要な農産物であるソバの活用方法を学ぶため『ソバ打ち』を行いました。

講師は、栽培指導の方も担当していただいている農村生活マイスターの野口廣子さんにお越し、事務局も含めて11名がソバ打ちに挑戦しました。参加者のほとんどがソバ打ちは初体験でしたが、野口さんの指導のもと和気あいあいとした雰囲気の中で、約1時間半後には美味しそうなソバが見事出来上がりました。

最後に打ち立てのソバを茹でて全員で食しましたが、地元産ソバ粉を使って打ったソバの香りと味は最高に素晴らしく、受講生の皆さんは木曾の秋を十分に満喫することができました。

次回の農業入門講座では、同じく地元産赤カブを使った『スンキ漬け』を開催する予定です。

